

入院のご案内



入院日（予定）

お名前

年

月

日

様



日本医科大学多摩永山病院
NIPPON MEDICAL SCHOOL TAMANAGAYAMA HOSPITAL

〒206-8512 東京都多摩市永山1-7-1

TEL. **042-371-2111**

Ⅰご入院される患者さんをご家族さんへ

当院では、患者さんが安心して入院生活を送られ、一日も早く回復されますよう、努めてまいります。ご入院にあたり「急性期病院としての役割」について説明申し上げます。

院長

〈急性期病院としての役割について〉

当院は南多摩地区の基幹病院であり、地域の医療機関と連携をとり機能分担しながら、急性期の入院医療を役割として担っております。

このため、緊急に入院が必要となった患者さんに対し、常に受け入れができるようベッドを確保する必要があります。

つきましては、主治医（担当医）が、入院患者さんのご病状について、治癒または安定したと診断し、退院指示を出した際は、速やかに退院いただくか、急性期以降の治療を担う医療機関へ転院いただくこととなりますので、ご了承ください。

なお、上記の理由から、入院時にご提出いただく「入院証書」には「貴院が急性期患者を対象とする施設であることを理解し、病状が治癒または安定した等により、医師から退院の指示が出た場合には速やかに退院します」との記載がありますので、併せてご了承ください。

Ⅰ目次

入院される患者さんをご家族さんへ	1
病院の理念・基本方針、患者さんの権利、患者さんの責務とお願い	2
入院当日のご案内	3
入院中の生活	6
診断書等の書類、面会	9
医療福祉相談	10
入院医療費	11
（差し込み 安全確認シート）	
転倒や転落を予防するために	12
感染対策にご協力ください	15
（差し込み 入院証書）	
（差し込み 特別療養環境室（差額ベッド）入室申込書）	
（差し込み 過去3ヶ月以内の入院についてお伺いします）	
（差し込み 面会案内お断り申込書）	

■ 病院の理念

地域住民の健康増進に努め、高度な医療を追求し、良き医療人を育てる。

■ 病院の基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、患者さんの立場に立った医療を実践します。
2. 安全で安心な質の高い医療の確保に最善の努力を払います。
3. 説明と同意を徹底し、患者さんの医療への参加を促します。
4. 地域の基幹病院として、保健・医療・福祉に貢献します。
5. 先進的医療を提供するため臨床研究を推進します。

■ 患者さんの権利

1. 個々の人格が尊重されます。
2. 公平に安全な、質の高い医療を受けることができます。
3. 治療に関する十分な説明と情報提供を受けることができます。
4. 患者さん自身で治療を選択することができます。
5. 希望すればセカンドオピニオンを受けることができます。
6. 医療の過程で得られた個人情報、厳正に保護されます。

■ 患者さんの責務とお願い

安全で良質の医療は、私たち医療スタッフと、健康や生命の最高の担い手である患者さんご自身との共同作業によって達成されます。そのために以下の点につきご理解・ご協力くださるようお願いいたします。

1. 患者さん自身の健康に関する情報をできるだけ速やかに正確に提供して頂く責務があります。
2. 納得できる医療を受けるため、医療に関する説明を十分理解できるまで受けて頂く責務があります。
3. 病院の規律を守り、病院職員による医療提供や他の患者さんの治療に支障を与えないよう配慮する責務があります。
4. あらゆる医療行為は本質的に不確実な部分があります。医療の安全性を高めるための最大限の努力を払っておりますが、患者さんの期待にそぐわぬ結果が生じる可能性があることをご理解ください。
5. 当院は研修医・医学生・看護学生をはじめとする医療系職種者・学生の教育を担う教育施設です。厳重な監督の下に研修を行っておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。
6. 法が許容し倫理原則に合致する場合は、患者さんの意思にそぐわぬ医療を例外的に行うことがあります。

入院される方へ

入院前から退院まで使用しますので、必ずご持参ください。入院手続きや入院のことについてお尋ねになりたいことやご希望等がございましたら、⑥入退院窓口または各科外来へ遠慮なくお申し出ください。

■ 入院当日のご案内

入院(予定)日: 月 日() 時 分			
【入院手続き】			
平日	院内表示 ⑥ ▶ 入退院受付 (入院手続き)	院内表示 ⑤ ▶ 入退院会計 (預り金納入はお産・自費入院のみ)	院内表示 () ▶ 各科外来 (診察・検査)
日・祝日	院内表示 ② ▶ 計算受付	▶ 病棟へご案内	
【入院当日の検査項目】			
なし・採血・採尿・心電図・レントゲン その他 ()			
【入院当日の食事制限】			
食事制限: なし・月 日 時まで可・朝食摂取禁・昼食摂取禁 水分制限: なし・月 日 時まで可 ※上記の制限を守っていただけない場合、手術・検査が行えないことがあります。			
内服制限: なし・あり ()			
●追加検査のご案内・入院時間の変更などで、外来より電話連絡することがあります。			
●入院前より発熱のある方や体調の悪い方は、診療科外来へお電話ください。			
【お問い合わせ】			
日曜・祝日・年末年始(12/30～1/4)・創立記念日(4/15*)を除き、平日 15:00～16:30、土曜日 14:00～15:30 となります。ただし、緊急の場合は除きます。			
※日付が変更になる場合があります。お問い合わせください。TEL. 042-371-2111 (代表)			

1 入院手続きに必要なもの

日曜・祝日入院の方は、平日入退院受付⑥でご提出ください

- 1) 入院のご案内パンフレット(後ろに綴じてある書類に記入の上お持ちください)
- 2) 健康保険証等
 - 健康保険証、高齢者受給者証、後期高齢者医療被保険者証
 - 公費負担医療証、限度額適用認定証、標準負担額減額認定証
 - ※対象の方はご持参ください。
- 3) 診察券(IDカード) ※全科共通でご利用になれます。
- 4) 印鑑 ※浸透印(シャチハタ印等)は不可
- 5) 預り金(お産入院20万円・自費入院30万円)
- 6) 母子手帳

2 持参していただくもの

【日用品について】

- 寝衣・タオル（別途レンタルの申込あり）
- 下着
- 洗面用具・コップ
- ボディーソープ・シャンプー
- ティッシュペーパー
- マスク（複数枚）
- 履き物（スリッパ以外）
- テレビ視聴用イヤホン（3.5mm ジャック）
※長さ 1.5m 以上のもの

【必要時】

- 薬
- お薬手帳（またはお薬説明書）
- ひげそり（電気のみ）
- メガネケース・補聴器ケース
- 義歯専用容器
- 保湿クリーム
- おむつ
- おしりふき
- カーディガン・ガウン（体にはおるもの）
- その他（ ）

※お食事の際、箸・スプーンは病院で用意します。

【書類など】

- 入院のご案内（このパンフレット）
- 手術説明書（黄色の冊子）
- 手術・検査同意書
- 日程説明用紙

【眼科で手術を受けられる方へ】

- 保護めがね
- 目の周りに使う清浄綿
- 手術前点眼薬
- 時計（点眼時間確認用）

- 1) 寝衣・タオル・おむつ等に関しては、院内の安全衛生管理上、『入院セット』（有料）を用意しております。詳しくは別紙『入院セットのご案内』をご参照ください。
入院セットのレンタルのお問い合わせ、お申込みは A 棟 1 階『**6**入退院受付』にてお願いいたします。
- 2) 下着類等の洗濯は B 棟 3 階南病棟・C 棟 5 階病棟のコインランドリー（有料）がご利用になれます。
- 3) 転倒予防のためスリッパは避け、滑りにくい履物をご用意ください。院内のコンビニエンスストアでも購入できます。
- 4) 盗難予防のため、多額の現金・貴重品はお持ちにならないようお願いいたします。院内での紛失・盗難については責任を負いかねます。

入院中の生活

1 診療について

患者さんのご入院中の診療責任者は、当該診療科の部長になります。

患者さんには、それぞれ主治医（担当医）が決められており、入院中の診療を担当いたします。療養上のご相談、ご質問などについては主治医にお尋ねください。

2 看護について

看護の種類は、3交替制または変則2交替制の「受け持ち看護」を行っております。

受け持ち看護師は入院から退院までの期間看護を担当し、心配なこと、困ったことなどについて患者さんと一緒に考えてまいります。どのようなことでも遠慮なくお話しください。勤務体制により毎日担当はできませんが、必ず他の看護師が担当いたしますので、安心してお声をかけてください。

また、入院中のことについてご意見等がございましたら、責任者（看護師長、看護係長、主任看護師）にお申し出ください。

3 入院診療計画書について

病気に関することや検査計画、治療方針について、主治医がご説明いたします。内容をご確認の上で、ご署名ください。

4 病棟の日課について

1) 1日の予定 ※患者さんにより、検温の時間・回数が異なる場合があります。



2) 検温等

- 血圧、体温、脈拍等の測定を行います。
- 検温時に病状確認、食事摂取量、前日の尿・便の回数と性状等をお尋ねいたします。

3) お食事

食事は治療上大切なもので、病院で用意いたします。病状により特別な治療食が指示される場合もありますので、外部から持ち込みの食べ物等は主治医、看護師にご相談ください。

入院中の生活

朝食 8時ごろ

昼食 12時ごろ

夕食 18時ごろ

(朝食は米飯とパンのメニューが選択できます)

六回食(補食) 10時、15時、20時

幼児食(おやつ) 15時

産科食(夜食) 20時

- 配膳車が病棟に来ましたら、ご自分の名札を確認しお膳をお取りください。また、お食事がすみましたら、お膳を配膳車にお戻しください。点滴を行っているなどで動くことができない方には、看護師、看護助手が配膳、下膳をいたします。
- お箸、スプーン、お茶はセットされています。
- 食物アレルギーがある方は、お申し出ください。
- お食事代のご負担は、1食単位の請求となります。

栄養・食事相談(個別栄養相談)

食事療法の実践方法他、個々の食生活に合わせた適切なアドバイスとカウンセリングを行います。予約制になっておりますので、主治医、看護師にお申し出ください。

4) お薬

- 入院中は主治医から指示されたお薬をお飲みください。入院中に薬剤師が説明にうかがいます。
- 入院時に、持参されたお薬を薬剤師が確認させていただきます。
- 入院中のお薬は、患者さんの状態により看護師、または薬剤師がお持ちいたします。
- 入院中のお薬に関するご質問がありましたら、看護師もしくは薬剤師にご相談ください。担当の薬剤師が説明にうかがいます。

5) 検査

- 検査実施の前日に、看護師が説明をいたします。
- 検査によっては、水分や食事を制限する場合がございます。説明書等の内容をご確認ください。

6) 入浴、シャワー

- 入浴は主治医の許可が必要です。
- 浴室の中には「緊急呼び出しブザー」が設置されています。
- 入浴、シャワー時間は病棟により曜日、時間が異なることがありますのでご確認ください。

7) 寝具について

- 1週間に1回シーツ交換を行います。
- 原則として、私物寝具の持ち込みはご遠慮ください。

8) 消灯

- 消灯は21時です。
- 消灯時間後は安静のため、ベッドサイドランプ、テレビ等を消してお休みください。

5 その他

1) テレビ、冷蔵庫のご利用について

- テレビ、冷蔵庫をご利用になる場合は、有料となります。テレビ、冷蔵庫共通の専用カードを購入しご利用ください。(個室入院の場合は、専用カード不要)
- 専用カードは A 棟 1 階ロビー又は、各病棟の販売機でお買い求めください。払い戻しは、A 棟 1 階・B 棟 3 階・C 棟 4 階の精算機をご利用ください。

2) 病室移動、ベッド移動について

- 治療上の理由や病院管理の都合上、病室移動やベッド移動をお願いすることがございますので、その場合はご協力をお願いいたします。
- 患者さんのご希望による同室内でのベッド移動は、基本的に行っておりません。

3) 電話、携帯電話の使用について

- 院外からの電話のお取り次ぎは、緊急の時以外は行っておりません。
- 携帯電話は、医療機器の誤作動防止のため、院内の限られた場所でのみ使用が可能となっております。ご利用時間は原則として午前7時より午後9時までです。入院病棟により使用可能場所が異なりますので職員にお尋ねください。
- 音は必ず消音にしてください。

4) 写真撮影等の禁止について

当院では、無許可での写真、動画撮影(カメラ・携帯電話・スマートフォン・ビデオ等)を禁止しています。

5) 付き添いについて

当院では、原則として付き添いの必要はございません。ただし、乳幼児、重症、手術後、分娩時等の場合には、申請書をご記入いただき主治医の許可を得て付き添うことができますので、詳しくは看護師にご相談ください。

6) 入院中の他科受診について

入院中に他の診療科受診を希望される場合は、紹介状・外来受診の手続きが必要となりますので、必ず主治医、看護師へお申し出ください。ただし、緊急性のない症状につきましては、入院前もしくは退院後に受診されますようお願いいたします。

7) ATMのご利用について

ATMはA棟1階コンビニエンスストアにあります。
お取扱い可能な銀行についてはATMの掲示でご確認ください。

8) 駐車場のご利用について

- 通院患者さん、面会者用となっております。
- 駐車場料金の割引は行っておりません。
- 自家用車にて外来受診され、そのままご入院となった場合等の継続駐車は高額となることもございます。できるだけ早くお車を移動していただきますようお願いいたします。
- C 棟駐車場は夕方 17 時以降出庫できなくなります。

入院中の生活

9) 病院規則の遵守について

- 入院中に、暴言・暴力・セクシャルハラスメント・飲酒・喫煙・無断外出等の迷惑行為で入院生活を乱す行為があった場合は、退院していただくこともありますのでご了承ください。
- 職員へのお心づけはご遠慮くださいますようお願いいたします。

診断書等の書類

病院が作成する各種診断書、証明書は、A棟1階 ①初診受付及び ②計算受付カウンターの文書受付窓口にてお申し込みください。書類作成には約3週間ほどかかりますので、あらかじめご了承ください。また書類に応じた文書代金をいただいております。

面会

患者さんの安静と治療の妨げとならないよう、面会時間を定めておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 1) ご面会の方は、必ず守衛室で面会者カードにお名前等をご記入の上、他者から見やすいところに面会シールをつけてから病室にお入りください。(シールが見えない時は、お声をかけさせていただきます。)
- 2) 入院患者さんの病室番号は、⑩守衛室でご案内いたします。
- 3) 嘔吐・下痢・発熱・咳などがある方や小学生以下のお子さんを連れてのご面会はお受けできません。ご理解とご協力をお願いします。
- 4) できるだけ少人数、短時間で済まされるようご協力ください。
- 5) 備え付けの「アルコール性手指消毒剤」による手指消毒をお願いします。
- 6) 患者さんの病状によっては、ご面会の制限やお断りする場合がございます。
- 7) 生花などの花類の持ち込みはご遠慮ください。
- 8) 酒気を帯びた方の面会はお断りいたします。
- 9) 感染防止等の観点により面会制限をすることがあります。

ご面会時間	平日	土曜日・日曜・祝日
一般病棟	15:00～20:00	13:00～20:00
救命救急センター (B棟1階)	15:00～16:00 19:00～20:00	15:00～16:00 19:00～20:00
新生児室 (B棟2階)	15:00～16:00 18:00～20:00	15:00～16:00 18:00～20:00

面会案内を希望されない方は、巻末『面会案内お断り』を記入の上、A棟1階 ⑥入院受付へお申し込みください。

患者支援センター

入院支援⑧・退院支援⑮

当院では、患者さんが安心して入院生活を送ることができ、退院後住み慣れた地域で療養や生活を継続できるよう支援をしています。各病棟に退院支援専任職員(看護師・ソーシャルワーカー)を配置しています。患者さんやご家族と面談を行い、制度や福祉サービス、療養先(病院・施設等)の情報提供を行います。主治医、病棟看護師、地域の医療・福祉関係者(ケアマネージャーや訪問診療医・訪問看護師等)と連携を図り、情報を共有しながら退院の調整をします。

患者相談窓口⑱

入院・通院の患者さん・ご家族の方が安心して治療に専念できるよう、患者相談窓口を設置しています。お気軽にご相談ください。

ご相談内容例(参考)

● 受診方法がわからない(何科に受診したら良いかわからない) ● がん相談 ● 別の医療機関を受診したい ● 入院中(通院中)に困ったことがある ● 紹介先医療機関の場所や受付時間等を教えてほしい ● 費用のことで聞きたいことがある(入院中の概算は⑥へ)

受付場所	患者相談窓口(A棟1階)
受付時間	平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~16:00

がん相談支援センター

東京都がん診療連携拠点病院としてがんに対する相談ができるよう開設しております。がん患者さん、ご家族の様々な不安や心配事に対応しております。

受付時間	平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~16:00
------	------------------------------

脳卒中相談窓口

脳卒中の患者さんやご家族の様々な不安や悩みについてのご相談に対応しています。ご心配なことがありましたら、脳卒中相談窓口にお立ち寄りください。ご相談内容によって、医療ソーシャルワーカーやリハビリスタッフ等につなげます。

医療福祉相談

当院では、医療に係わること、また療養上のさまざまな悩みをお持ちの患者さん及びご家族さんに対し、少しでもお役に立てるよう、A棟1階 医療福祉相談室を設け、ソーシャルワーカーが相談をお受けしております。どうぞお気軽にご利用ください。なお、相談を希望される方は、主治医、看護師にお申し出いただくか、直接ソーシャルワーカーにご予約ください。

「ご意見箱」について

ご意見、ご要望は、右記に設置してあります「ご意見箱(声の広場)」へお寄せください。

設置場所

外来	A棟1階①初診受付・A棟2~3階・C棟1階フロア
病棟	A棟4階・B棟1~5階・C棟3~5階フロア

入院医療費

1 医療費について

- 1) 医療費に関するご相談や公費申請、各種手続（限度額適用認定証、高額貸付等）の方法は、A棟1階 ⑥入退院受付までお尋ねください。
- 2) 入院診療費の概算をお知りになりたい方は、A棟1階 ⑥入退院受付までお尋ねください。
- 3) 入院料は「1日につき」となっており、入院された時間に関わらず1日（0時～24時）で計算いたします。特別療養環境室（差額ベッド）の料金も同様の取り扱いとなります。
（例）午後9時に入院し翌日午前10時に退院の場合は、午前0時より2日目となり、2日分の料金となります。

2 入院中のお支払いについて

入院診療費は、月末締めで計算いたします。請求書は翌月の10日頃に医事課入院係より直接病室へお届けいたします。請求書をお受け取りになりましたら3日以内にA棟1階自動精算機でお支払いください。

3 退院時のお支払い等について

退院時の請求書（入院診療費請求書）が出来上がりましたらご連絡いたしますので、A棟1階自動精算機でご精算ください。「預り金」がある場合は ⑤入院会計でご精算ください。

- 1) おおよそ午前11:00頃までに出来上がりのご連絡をいたしますが、それ以前に退院を希望される方は病棟看護師にご相談ください。
- 2) 退院当日は退院後の病室整備等がありますので、退院会計が終わりましたら、速やかにご退室されますようお願いいたします。
- 3) 日曜・祝日に退院される方は、「後日精算」とさせていただきます。後日、事務担当者よりお電話でご連絡させていただきますのでご了承願います。

4 お支払方法について

- 1) お支払いは現金のほか、下記クレジットカード・デビットカードのご利用も可能です。
- 2) 領収書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

⑤入院会計取り扱い時間

平日	9:00～16:00
土曜日	9:00～15:00

VISA



患者さん・ご家族の方へ 安全確認シート

氏名 _____ 様

安全に入院生活を送っていただくために以下の点についてご協力・ご確認をお願いします。

1. お名前の確認について

- リストバンドの装置をさせていただきます。
- 点滴・内服・処置等を行う際、お名前や生年月日を言っていたいておりますので、ご協力をお願いします。
- 病室入り口の氏名表示（可・不可）

2. 持参薬、補助具等の確認、貴重品の管理について

- 持参薬（有・無）
- 義歯（上下部分）（有・無）
- 義歯専用容器（有・無）
- 補聴器（有・無）
- メガネ・コンタクトレンズ（持込品に○印）
- 杖・装具・車いす・歩行用カート（持込品に○印）
- 携帯電話・スマートフォン（持込品に○印）
- その他（ ）
- 義歯を外した際は、ティッシュなどに包まず、専用容器に保管してください。
- 貴重品は床頭台のセーフティボックス（簡易金庫）をご利用いただき、鍵の管理はご自身でお願いします。
- 補助具、金銭、私物の紛失・破損に関して、病院側では責任を負いかねますのでご了承ください。

3. 転倒・転落防止について

- 転倒や転落を防止するために(P.12~14 参照)をお読みください。
- 浴室、洗面所、トイレ等の水回りは滑りやすくなっていますので、くれぐれもご注意ください。
- 夜間はベッド柵を上げておやすみください。なお、ご自分で動けない場合は看護師がベッド柵を上げます。
- 小児科病棟では常時、サークル(ベッド柵)を上げてください。

4. 防災について

- 病院敷地内はすべて禁煙となります。(電子タバコも禁止です。)
- 火気・危険物(タバコ、ライター、刃物、はさみ、T字カミソリ等の持ち込みは固くお断りします。)
- 災害・非常事態が発生した場合には、職員の避難誘導の指示に従ってください。
- 非常口の場所をご確認ください。なお、バルコニーは非常時以外ご利用できません。
- カーテンレール、点滴スタンド、ベッドサイドランプに物をかけないでください。
- 防犯上、日中は足元のカーテンを30cmほど開けさせていただきます。
なお、外出・外泊の際はカーテンを開けた状態にしてください。
- 防災上、お荷物は常に整理し必要以上のものは置かないでください。

5. 電子・通信機器について

- 入院生活に必要な電気器具の持ち込みは、ご遠慮ください。なお、紛失破損については病院側では責任を負いかねますのでご了承ください。
- 携帯電話の使用は談話室等の指定場所、指定時間でご利用ください。
- パソコンの使用は主治医の許可を得た上で、個室・談話室のみ使用可能となります。

6. その他

- 30分以上病棟を離れる場合は、所在確認のため必ず看護師へお声かけください。なお、長時間無断で不在の場合は捜索することもありますのでお気をつけください。
- 病院外に出られる場合は、主治医による「外出・外泊許可」必要となります。駅周辺、郵便局、喫茶店なども外出扱いとなりますので、ご注意ください。

以上のことについて、説明を受けましたので同意いたします。

説明日（ 年 月 日） 患者さん（ご家族）（ ）

説明者（職員）（ ）

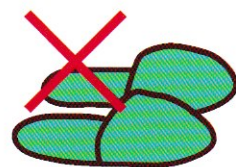
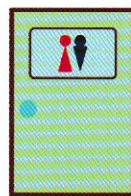
転倒や転落を予防するために

この説明書は入院中の転倒や転落を予防して、入院生活をより安全に、より快適にお過ごし頂くためのものです。入院中ベッドでの生活が続きますと、思っている以上に筋力の低下が生じます。また、ご家庭と違う環境も多くあります。このことが 転倒・転落につながるものが少なくありませんので、入院中にご注意していただきたい事項についてご説明いたします。



1 入院中の転倒・転落の原因

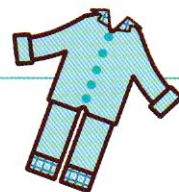
- * サイズの合わない衣服、履きなれない靴や滑りやすいスリッパの使用
- * 暗がりの中での動作や、眼鏡なしで行動すること
- * 立った時、足がふらつく中での歩行
- * 尿意を催して、トイレをあせる慌てた行動
- * 睡眠剤を服用した後、目覚めた時のふらつき
- * 少し不安だけど、多分大丈夫だろうと思う過信
- * もの忘れをする患者さんや、認知症のある患者さんで、危険の回避が困難な場合



2 歩きやすい服装と歩き方

【服装について】

- * サイズの合う、活動性に適した運動着、ウェアまたは寝衣を選びましょう
- * ズボンのすそ丈はひきづらない長さに調整しましょう
- * サイズの合った運動靴や上履きを履きましょう



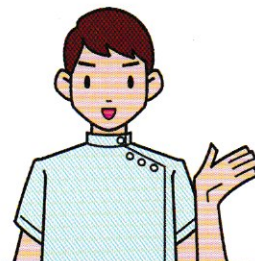
【歩き方について】

- * 手を振り足を挙げ、バランス良く歩くよう注意しましょう
- * 手すりを積極的に使用しましょう
- * 足がふらついたら、その場にしゃがみましょう
- * 靴のかかととはつぶさず履いて歩きましょう



3 ベッド上で生活する上での留意点

- * ベッドに腰を掛けた時、足が床につく高さに調整いたします
- * ベッド柵を挙げておきましょう
- * ベッドの上には立たないようお願いいたします
- * 身を乗り出して、棚や床に落ちたものは取らないようにしましょう
- * ナースコールの位置を確認しておきましょう
- * 暗がりでは急に動かず、ライトをつけ、目が慣れるまで待ちましょう
- * ベッドから降りる時は、履物をはく⇒立つ⇒カーテンを開けるの順番でお願いします（カーテンを握り転倒する危険があるため）

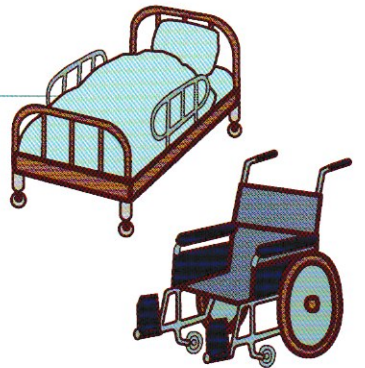


4 活動・休息

- ベッド上での生活が続くと、思っている以上に足の筋力の低下がみられます。ベッド上で足の指、足首、膝運動を安静度の範囲内で積極的に行いましょう。
- 医師と相談して、運動リハビリテーションを行う場合もあります。

5 転落の危険性がある場合

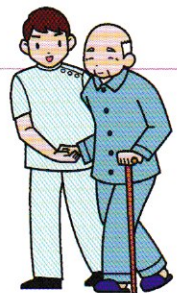
- ベッドからの転落を防ぐため、ベッドの高さを低く調整しベッド柵は上げておきます。場合によっては患者さんの安全のため、柵を下げないように固定する場合もありますのでご了承ください。
- ベッドや車椅子から突然立ち上がる危険性がある場合は、安全ベルトを使用させて頂く場合もあります。



こんな時は転びやすくなります。注意しましょう

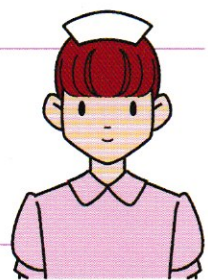
1 歩行時に足がふらつくとき、足に力が入らないとき

- 移動する場合は、介助者が付き添います。
- ゆっくり体を起こし、足からベッドに降ろします。立ち上がる時はベッド柵につかまり徐々に立ち上がりましょう。
- すぐには歩かず、バランスが安定したことを確認してから歩き始めます。



2 立ち眩みがあるとき

- 立ち眩みを感じたら、その場にしゃがみ、看護師を呼んでください。



3 トイレの場合

- 消灯前にトイレをお済ませください。
- 消灯後は、目が暗がりに慣れてから動くようにしましょう。
- トイレの後急に立ち上がると気分が悪くなる場合があります。一息ついてゆっくり動きましょう。
- 看護師と一緒にトイレに移動したときは、トイレが終わりましたら、立ち上がる前に看護師を呼んでください。
- 睡眠剤を飲んだ後はふらつくことがあります。夜間トイレに起きたときは、看護師を呼んでください。
- 尿器やポータブルトイレを使用した後は看護師をお呼びください。後片付けをします。
- 時間を決めて看護師が声をかけることも可能です。ご相談ください。

4 浴室・シャワー室

- 浴室やシャワー室は滑りやすいため足元にご注意ください。
- 患者さんの状況によっては、付き添いをいたします。

5 睡眠薬、向精神薬、血圧降下薬、利尿薬などを使用されている場合

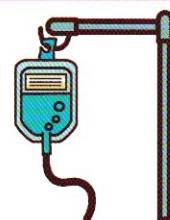
- 消灯前にトイレを済ませてから、薬を服用しましょう。
- 途中で目覚めた場合は、ふらつかないことを確認してからお歩きください。
- ふらつく場合は介助が必要ですので、無理をせずナースコールで看護師をお呼びください。

《薬剤と歩行の関係について》

睡眠薬、血圧降下薬、向精神薬は、血圧の低下や筋肉の硬直、注意力の低下から歩行バランスに影響が出ることがあります。夜間の中で目が覚めた時や、朝方は体が活動体勢に入っておりません。足がふらつく場合は転倒の危険性が非常に高いです。

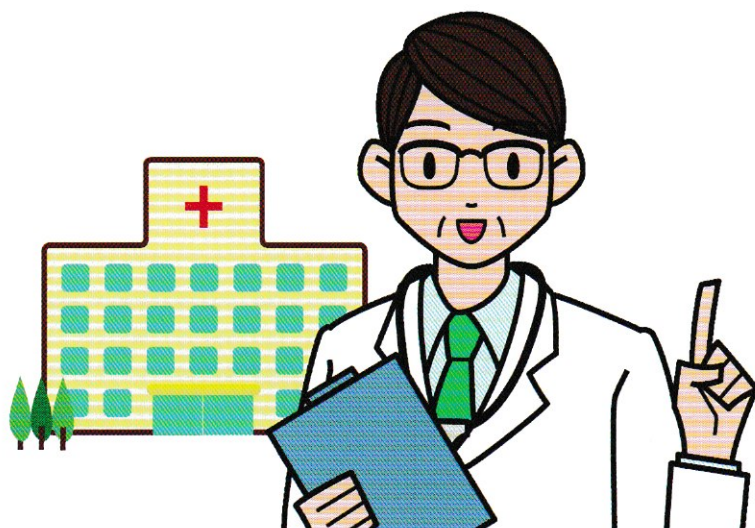
6 点滴を受けている場合

- 点滴スタンドの移動はゆっくり行いましょう。チューブ類が足に引っ掛かりやすくなります。床についてしまう場合には、看護師にお伝えください。エレベーターなどの段差に注意してください。



7 検査や処置後の初回歩行の場合

- 検査や処置で使用したお薬の影響で、最初に歩くときにふらつくことがあります。初めて歩くときは、看護師をお呼びください。

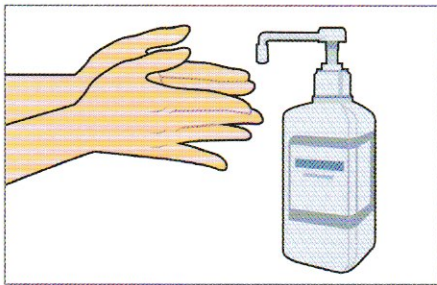


感染対策にご協力ください

病院には、抵抗力の弱い患者さんがたくさんいらっしゃるため、病院職員は感染対策に注意を払い対応しています。

しかし、病院職員だけが対策を行っても、感染症を完全に防ぐことはできません。患者さんや、ご面会の方にも感染対策に協力していただくことが必要です。

1 手指衛生（手洗い）



感染症の多くは「人の手」によってうつるので、感染を防止する上で一番大切なことは、手をきれいにすることです。

備え付けの「アルコール性手指消毒剤」による手指消毒をお願いします。

2 病院内ではマスクの着用をお願いします

咳やくしゃみによって、インフルエンザ等の呼吸器の病気が広がります。そこで病院内で広がらないように、咳エチケットをお願いします。

- 1) 咳やくしゃみがある時だけに限らず、院内ではマスクの着用をお願いします。
- 2) マスクをお持ちでない場合に咳やくしゃみをする時は、唾液や痰が飛び散らないようにハンカチやティッシュで口と鼻を覆い、人のいない方向に顔を向けてください。
咳やくしゃみをした後、痰や鼻汁に触れた手は石鹸での流水手洗いを行ってください。

※病院職員からマスクの着用をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

※マスクは院内コンビニエンスストアまたは自動販売機でご購入できます。

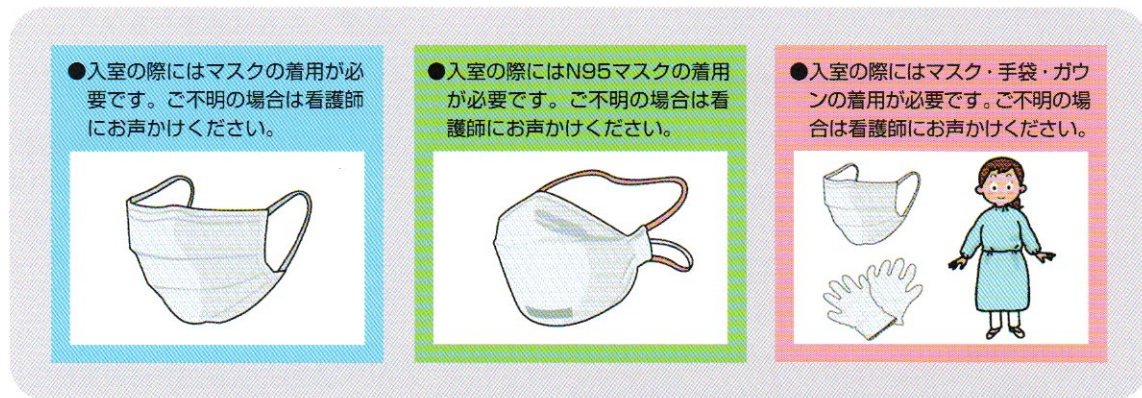


3 感染を防ぐための取り組み

- 1) 病院職員が個人防護具（手袋、マスク、アイガード、ガウン等）を着用して患者さんに接することがありますが、患者さんを感染から守るための対策の一つです。ご理解をお願いします。



2) 感染が広がらないようにするため、感染の状況に応じて、次の表示等を病室入口やベッドサイドにさせていただくことがあります。ご理解をお願いします。以下の表示がある病室に入る場合は、看護師の説明を受けてからお入りください。



3) 感染症が広がることを防ぐため、次のお願いをすることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

- ① 病室を移動していただくことがあります。
- ② 個人防護具(手袋、マスク、ガウン等)の着用をお願いすることがあります。

4 外泊・外出中の感染対策

外泊や外出中にインフルエンザや胃腸炎などにかからないよう手洗いやマスク着用をお願いします。なるべく人ごみを避けるようお願いします。

5 面会についてお願い

P.9の面会の項目をご参照ください。

6 植物の持ち込みは、ご遠慮ください

抵抗力の弱い患者さんを感染から守るため、病院内への植物の持ち込みは全面的にご遠慮いただいております。ご理解をお願いします。

※生花や鉢植えだけでなく、ドライフラワー、造花やプリザーブドフラワーもご遠慮いただいております。
(プリザーブドフラワー：生花や葉を特殊液の中に沈めて、水分を抜いたもの)



ご記入例

入院証書

日本医科大学多摩永山病院長 殿 令和 2 年 6 月 1 日(入院日)

このたび貴院に入院するにあたり、医師より診療等に関する医学的説明を受け、入院することを了承し、下記の事項を守り、決して貴院にご迷惑をかけることを約束し、本書を差し入れます。

記

- 入院期間等については、医師の指示に従います。
- 院内の諸規則を厳く守り、診療、院内生活、退院時期等については貴院の指示に従います。
- 貴院の指定期日に入院診療費を支払います。支払わない場合は、診療費支払誓約書を別途差し入れます。
- 緊急を要する場合や、事前に用意出来なかった際の衛生材料費を実費にて支払います。

患者		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再入院		ID No.
(フリガナ) 氏名	ナガヤマ 永山 太郎 (印)	科 別(科)	入院 No.	
住所	(〒206-8512) 東京都多摩市永山1-7-1	病 室(号室)	室料差額 (円)	
勤務先	名称 多摩永山商事 所在地 (〒206-8512) 東京都多摩市永山00-0-0	区 分	預り金 (円)	

連絡先①(近親の方)		患者さんとの関係		職業
(フリガナ) 氏名	ナガヤマ ハナコ (印)	(妻)		会社員
住所	(〒206-8512) 東京都多摩市永山1-7-1	自宅電話	042 (371) 2111	
勤務先	名称 永山デパート 所在地 (〒206-8512) 東京都多摩市永山1-2-3	携帯電話	090 (1234) 5678	

連絡先②(独立の生計を営み身元確定の方)		患者さんとの関係		職業
(フリガナ) 氏名	サトウ イチロウ (印)	(友人)		会社員
住所	(〒206-8512) 東京都多摩市永山1-7-2	自宅電話	042 (370) 1234	
勤務先	名称 多摩永山商事 所在地 (〒206-8512) 東京都多摩市永山00-0-0	携帯電話	090 (0000) 0000	

※入院証書にご使用される印鑑は、シヤチハタ以外の認印をお願いします。

(1) 入院証書は、赤字記入例を参考にして、患者さんご本人もしくは保証人の方がご記入ください。

(2) 患者氏名は必ず戸籍名とし、通称名は用いないでください。

(3) 入院証書もしくは特別療養環境室入室申込書に記入もれや押印(4箇所)のない場合は、再度ご提出をお願いすることがありますので、よくご確認ください。

(4) 本書類は、入院当日に入退院受付へ「保険証」を添えてご提出ください。

(5) 連絡先①は家族の成年者、連絡先②は近郊在住で独立の生計を営み、かつ、身元確定なる成年の方にお願ひし、それぞれ署名押印してください。

特別療養環境室(差額ベッド)入室申込書

日本医科大学多摩永山病院長 殿

私は、貴院に入院するにあたり、説明を受け、下記に記載する病室(差額ベッド)を希望し、入室することを申込みます。

患者氏名	永山 太郎		
病 室	内科・ 棟・ 階	号室	(入室)
差額ベッド料金	1日当たり (消費税込)	円	*入・退院日も各々1日とみなします。
入 室 日	年 月 日		

令和 2 年 6 月 1 日

(申 込 者)
氏 名 永山 太郎 (印)
患者さんとの関係(続柄) 本人

ご注意

- 申込時の内容に変更があった場合、または、申込者が他の差額ベッドに変更を希望するときは、改めて本申込書を提出していただきます。
- 何らかの事由により差額ベッドの入室を希望しなくなった場合には、ご相談ください。

病室番号及び差額ベッド料金は、入院当日、入退院受付で病室を確認しますので、当日まで記入なさらないでください。

本書類は切り離してからご提出ください。
なお、入退院に関するご質問は、入退院受付(内線 2315)までお問合わせください。

入院証書

「病院記入欄」

新規 再入院
科別(科)
病室(号室)
区分

ID No. _____
入院 No. _____
室料差額(円)
預り金(円)

日本医科大学多摩永山病院長 殿

令和 年 月 日(入院日)

このたび貴院に入院するにあたり、医師より診療等に関する医学的説明を受け、入院することを了承し、下記の事項を守り、決して貴院にご迷惑をかけることを約束し、本書を差し入れます。

記

- 入院期間等については、医師の指示に従います。
- 院内の諸規則を堅く守り、診療、院内生活、退院時期等については貴院の指示に従います。
- 貴院の指定期日に入院診療費を支払います。支払わない場合は、診療費支払誓約書を別途差し入れます。
- 緊急を要する場合や、事前に用意出来なかった際の衛生材料費を実費にて支払います。

患者

(フリガナ) 氏名	男・女 大・昭 平・令	年 月 日生(歳)	職業
住所	(〒 -)	自宅電話 () 携帯電話 ()	
勤務先	名称	所在地 (〒 -) 電話 ()	

連絡先①(近親の方)

(フリガナ) 氏名	患者さんとのご関係 ()	職業
住所	(〒 -)	自宅電話 () 携帯電話 ()
勤務先	名称	所在地 (〒 -) 電話 ()

連絡先②(独立の生計を営み身元確実な方)

(フリガナ) 氏名	患者さんとのご関係 ()	職業
住所	(〒 -)	自宅電話 () 携帯電話 ()
勤務先	名称	所在地 (〒 -) 電話 ()

※入院証書にご使用される印鑑は、シャチハタ以外の認印でお願い致します。

特別療養環境室(差額ベッド)入室申込書

日本医科大学多摩永山病院長 殿

私は、貴院に入院するにあたり、説明を受け、下記に記載する病室(差額ベッド)を希望し、入室することを申込みます。

患者氏名	
病室	科・棟・階 (号室入室)
差額ベッド料金	1日当たり (消費税込) 円 *入・退院日も各々1日とみなします。
入室日	年 月 日

令和 年 月 日

[申込者]

氏名.....(印)

患者さんとの関係(続柄).....

ご注意

1. 申込時の内容に変更があった場合、または、申込者が他の差額ベッドに変更を希望するときは、改めて本申込書を提出していただきます。
2. 何らかの事由により差額ベッドの入室を希望しなくなった場合には、ご相談ください。

入院履歴確認書

過去3ヶ月以内の入院についてお伺いします

平成14年の保険改正により、患者さんの入院期間の確認が義務づけられました。
つきましては、以下の項目についてご回答をお願い致します。

診療科：（ ）科 氏名 _____ 殿

1. 今回の入院に際し、過去3ヶ月以内に入院された事がありますか？

（ある・ない）

◎以下は「ある」に○をつけた方のみご回答ください。

①過去3ヶ月以内の入院は、（ 当院 ・ 他院 ）

②病名がお分かりであればご記入ください。（ ）

③『退院証明書』はお持ちですか？（ はい ・ いいえ ）

☆お持ちの方はご提示願います。

☆お持ちでない方は次の項目をご記入ください。

医療機関名	:	_____
住 所	:	_____
	(電話)	_____
入院期間	:	入院日 年 月 日
(前回入院)	:	退院日 年 月 日

以前入院されていた医療機関に対し、当院より受診状況等を確認させていただく場合がありますので、予めご了承願います。

※入院時に ⑥入退院受付（A棟1階）までご提出願います。

日本医科大学多摩永山病院

《面会案内お断り申込書》

当院では、スムーズにご面会をしていただけるよう、ご面会の方へ病室のご案内をさせていただきます。

しかし、ご面会の方への病室案内をご希望されない場合は、この書類をA棟1階⑥入退院受付へお申し込みいただくことにより、病室案内をしないようにすることができます。

なお、お申し込みいただいても、守衛室・入退院窓口、外来受付などで病院職員に病室をお尋ねになることなく、病室へ行かれてしまった場合は、対応致しかねますので、あらかじめご承知おきください。

『面会案内お断り』を申し込みます。

年 月 日

診療科 _____ 科 病室番号 _____ 棟 _____ 号室

患者さん氏名 _____ 様

申込者氏名 _____ 様

患者さん本人の場合は記載する必要はありません。

続柄 本人・配偶者・その他 (_____)

患者さんからみた続柄を記入してください。

確認者	登録者

医事課で登録 → 病棟

院内施設の案内

A 棟		B 棟		C 棟		
4 F	病棟 (1401~1418)	5 F	病棟・HCU (2501~2516) リハビリテーション室, 言語聴覚室	連絡通路	5 F	病棟・NICU (3501~3512)
3 F	眼科, 耳鼻咽喉科, 皮膚科, 麻酔科, 脳神経センター (脳神経内科, 脳神経外科) がん相談支援センター, 生理機能検査室, 聴覚検査室	4 F	病棟 (2401~2422)	連絡通路	4 F	病棟・HCU (3401~3431)
2 F	総合診療科, 循環器内科, 血液内科, 腎臓内科, 消化器内科, 小児科, 女性診療科・産科, 泌尿器科, 化学療法室, 超音波検査室, 内視鏡検査室	3 F	病棟 (2300~2321)	連絡通路	3 F	病棟 (3301~3330)
1 F	消化器外科, 乳腺科, 形成外科, 緩和ケア外来, 整形外科, 呼吸器センター (呼吸器・ 腫瘍内科, 呼吸器外科) 一次, 二次救急車初診外来 総合案内, 患者相談窓口, 中央検査室, 薬局, 外来受付, 入退院受付, 会計, 医療福祉相談室, 医療連携室, 入退院支援室, コンビニエンスストア, 自動精算機	2 F	病棟 (2201~2202) 中央手術室	連絡通路	2 F	_____
B1 F	X線撮影室 結石破碎治療室	1 F	救命救急センター 放射線科 (CT撮影室・血管撮影室) MRI撮影室 血液浄化療法室		1 F	_____
		B1 F	放射線治療科 RI検査室 リニアック治療室		B1 F	_____

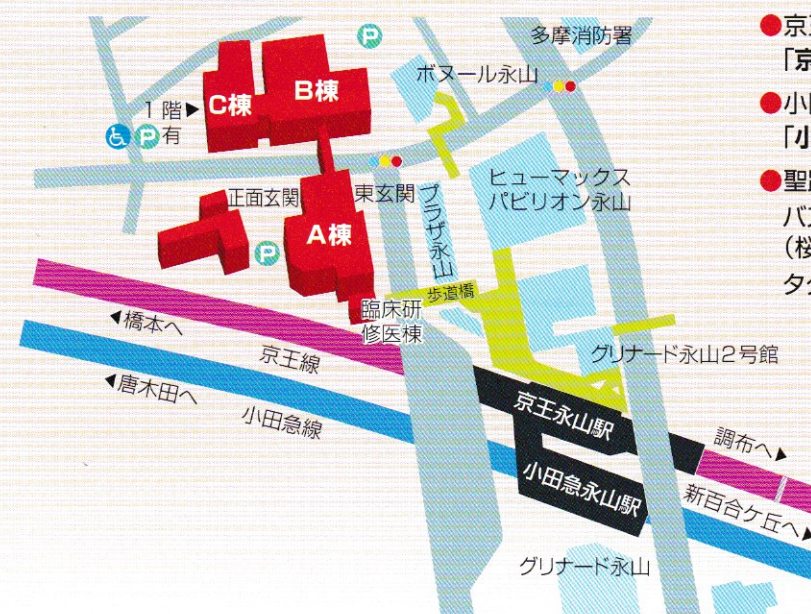
施設	場所	営業時間	営業日
コンビニエンスストア	A棟1階	7:00~21:00	年中無休
飲料自動販売機	B棟2・3・4階 C棟1・3・4階、C棟駐車場内	24時間	
公衆電話	A棟1・2・4階 B棟1・2・3・4・5階 C棟3・4階	24時間	
テレホンカード	コンビニエンスストア	7:00~21:00	
A T M	A棟1階 (コンビニエンスストア内)	7:00~21:00	年中無休
コインランドリー	B棟3階、C棟5階	利用時間 8:30~21:00	
車椅子用トイレ	A棟1階・2階、B棟3・4・5階 C棟3・4・5階		
テレビカード販売機	A棟1・4階、B棟1・3・5階 C棟3・4・5階	24時間	
テレビカード精算機	A棟1階、B棟3階、C棟4階	24時間	
コピー機 (有料)	A棟1階駅側玄関脇	24時間	
自動精算機	A棟1階ロビー	8:30~20:00	
郵便ポスト	A棟西側玄関ロタリー脇		
マスク自動販売機	A棟1階駅側玄関脇 A棟1階守衛室前 B棟1階玄関脇	24時間	

日本医科大学多摩永山病院案内図

■広域交通案内図



■交通案内図



■最寄りの交通機関

- 京王相模原線
「京王永山」駅下車、徒歩3分
- 小田急多摩線
「小田急永山」駅下車、徒歩3分
- 聖蹟桜ヶ丘から
バスで15分「永山」駅下車、徒歩3分
(桜22、桜23、桜25、系統)
タクシーで10分

日本医科大学 多摩永山病院

<https://www.nms.ac.jp/tama-h>